

事業番号	05 07 05	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	感染症対策事業	部局	健康福祉部	課・室	疾病・感染症対策課	
		実施期間	S26 ～	E-mail	shippei-kansen @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・感染症は、人類創世期以来の脅威として常にあり続けている。
- ・国際交流の活発化等により海外からの病原体の侵入を防ぐことには限界がある。
- ・感染症対策には、予防・治療・療養の体制確立が肝要であり、一律に隔離するといった対策の必要性は減少している。
- ・社会機能の維持のため、人権にも配慮しながら必要最小限度で感染症対策を実施する必要がある。
- ・加えて、新型コロナウイルス感染症の経験を活かし、新たな感染症が定期的に発生することを想定した対応を平時から備えていく必要がある。

2 事業目的

感染症の発生及びまん延を防止することにより、県民の公衆衛生の向上及び増進を図る。

3 事業目的を達成するための取組

- ①感染症の流行状況の調査及び公表
- ・感染症の発生動向を把握するため、感染症法に基づき医療機関等から患者発生に係る情報を収集。
 - ・感染症の流行に係る情報を県民に伝え、予防に努めていただくため、積極的疫学調査等によって得られた情報を分析し、公表。
- ②感染症に関する各種検査・相談事業や啓発事業の実施
- ・社会的影響が大きい結核、エイズ等の感染症について、県民の不安解消及び同感染症のまん延防止のため、保健所において検査及び相談を受け付ける。
 - ・エイズ等の感染症について、県民の注意を促すため、感染症の性質や感染経路等について啓発活動を行う。
- ③新興感染症のまん延等への対応
- ・新興感染症の発生及びまん延に備え、令和5年度に策定した感染症予防計画に基づき、平時からの備えを進める。
 - ・新興感染症の発生等を把握した際、感染拡大を防止するため、積極的疫学調査の実施、入院勧告等の隔離措置といった対応を感染症法に基づき迅速に行う。
 - ・社会的な感染が長期化した場合は、予防・治療方法の確立に合わせ、社会経済活動の維持と感染拡大防止の両立を見据えた対策を実施していく。
 - ・【新】新型インフルエンザ等の発生時に適切な対応がとれるよう、医療従事者等を対象に、感染症対応に係る研修を通じた人材育成を行う。

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし - : 数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度 実績	R6年度 実績	推移	R7年度 見込	推移	R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
①	集団発生事例数（新型コロナ、季節性インフル、新興感染症によるものを除く）	件	16	49	↘	43	↗	43		新型コロナの収束を経て、それまで抑えられていた種々の感染症が拡大傾向にあることから、現状以上の拡大を防ぐため、令和7年度の見込み(4～9月実績×2.5倍)の43件を目標とした。
②	新たなHIV感染者数（エイズ患者数を含む） （過去5年平均）	人/年	6.4 (R1～R5)	5.0 (R2～R6)	↗	3.6 (R3～R7)	↗	5.2 未満		新型コロナの影響で検査数及びHIV感染者数も減少していたが、検査数が新型コロナ以前に戻りつつある中で、感染者数の推移を長期的に見ていく必要があることから、過去5年平均を目標として設定した。
③	新興感染症時の発熱外来対応医療機関数	機関	—	705	—	715	↗	720		新興感染症発生時に、感染症のまん延が想定される流行初期以降の時期に対応する医療機関について、長野県感染症予防計画において設定した目標値である720機関を目標とした。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分		予算額					決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0		7.0
	要求		523,231		523,231	284,351		
R7年度		31,341	377,973	9,985	419,299	208,287		7.0
R6年度		1,097,129	383,670	3,087,867	4,568,666	3,053,892	3,772,503	12.0

事業番号	05 07 05	細事業一覧（令和 8 年度実施事業分）			■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	感染症対策事業			部局	健康福祉部	課・室	疾病・感染症対策課

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	感染症対策事業		198,597 千円	201,256 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 333,604 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	PCR検査体制強化事業	直接 委託	新型コロナウイルス感染症について、医療機関における検査の患者自己負担分助成及びゲノム解析の委託等を行う。 行政検査等件数：260件		
2	感染症対策連携協議会事業	直接	感染症の発生の予防及びまん延防止対策等に関する事項等について、有識者等の意見を聴く「感染症対策連携協議会」を開催する。 年1回開催		
3	感染症健康診断事業	直接	健康診断用医薬材料の購入、感染症検査に係る施設・設備の整備等を行う。 検査実施検体数：650件		
4	感染症入院医療費負担事業	直接 委託	感染症患者を指定医療機関へ移送する体制を整備するとともに、入院医療費を公費で負担する。 感染症法に基づく入院に係る医療費：13,212千円		
5	感染症指定医療機関等補助事業	補助金	・第一種（1病院）、第二種（11病院）感染症指定医療機関の運営費に対するの補助を行う。 ・協定締結医療機関が行う施設・設備整備について、補助を行う ・第一種、第二種感染症指定医療機関運営費補助金執行：68,586千円 ・協定締結医療機関への補助金執行：施設整備 31,693千円、 設備整備 122,410千円		
6	予防接種対策事業	委託 補助金 負担金	・予防接種により健康被害を受けた者に対し、医療費、障害年金等を負担する。 ・骨髄移植等により免疫消失した児に対するワクチン再接種費用を助成する市町村に対し、その費用の一部を負担する。 ・予防接種センター事業を実施する。 ワクチン再接種費用補助件数：11件		
7	風しん抗体検査事業	委託	安心して妊娠、出産できる環境づくりに資するため、妊娠を希望する女性等を対象に、風しんの抗体検査を実施する。 検査実施検体数：171件		
8	流行初期医療確保措置に係るシステム運用保守事業	委託	流行初期医療確保措置の事務を執行する支払基金及び国保連合会が構築するシステムの運用及び保守を行う。 —		
9	IHEAT研修事業	直接	新興感染症発生時に増大する保健所業務を支援するIHEAT要員に対して研修を実施する。 年1回実施		
10	新興感染症対応のための県による個人防護具備蓄事業	委託	新興感染症の発生に備え、感染症対応に必要な個人防護具の備蓄を県が行う。 備蓄する個人防護具：サージカルマスク 452,000枚、N95マスク 11,000枚、アイソレーションガウン 37,000枚、フェイスシールド 23,400枚、非滅菌手袋 520,000枚		
11	新興感染症検査体制集中整備事業	直接	急性呼吸器サーベイランスに必要な検査機器を導入するとともに、老朽化した検査機器を計画的に更新し、新興感染症発生時の検査体制を強化する。 整備対象機器見込台数：11台		
12	新型インフルエンザ等対策事業	直接	【新】 <u>新型インフルエンザ等の発生時に適切な対応がとれるよう、医療従事者等を対象に、感染症対応に係る研修を通じた人材育成を行う。</u> 年4回実施		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	感染症調査予防事業		18,532 千円	18,995 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 44,935 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	感染症発生動向調査事業	直接	感染症の発生状況を収集・分析するため、届け出医療機関への協力謝金や、環境保全研究所で行う検査の医薬材料を購入する。 検査実施検体数：1,654件		
2	感染症流行予測調査事業	直接	インフルエンザや麻疹・風しん等の感染症の流行予測を行うため、保健所が検査に係る医薬材料を購入する。 検査実施検体数：822件		
3	予防接種後健康状況調査事業	直接	予防接種後の被接種者の健康状況についての情報を収集する。 調査協力予定医療機関数：12医療機関		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	結核対策事業		48,503 千円	44,724 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 42,645 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	結核検診事業	直接 委託	結核の疑いのある者の健診、結核治癒後の者の検診を実施するため、医薬材料の購入及びエックス線撮影を実施する。 検査実施検体数：840件		
2	結核医療費負担事業	直接	通院患者及び入院勧告患者に対して医療費の公費負担をする。 医療費：16,324千円		
3	結核健康診断補助事業	補助金	私立学校及び私立施設が行う定期健康診断に要する費用について補助する。 健康診断実施事業者数：161事業者		
4	結核定期病状調査事業	直接	結核の二次感染等を防ぐため、結核登録者のうち病状把握が困難な者について、医療機関等から登録履者の病状を把握する。 定期病状調査報告書作成件数：200件		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
4	結核特別対策事業		379 千円	300 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 300 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	結核予防総合事業	直接	結核患者の服薬確認（DOTS）を徹底するため、服薬手帳を作成し、患者に配布する。 作成予定部数：200部		
2	結核予防技術者研修事業	直接	結核業務に従事する保健所職員を研修に派遣する。 派遣人数：3人		

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
5	特定感染症（エイズ・性感染症）対策事業	4,540 千円	4,513 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 4,779 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	エイズ・性感染症相談・検査、普及啓発事業	直接 委託	・保健所が行うHIV等の性感染症の無料検査に係る医薬材料費を購入するとともに、エイズ予防に関する啓発活動を行う。 ・医療従事者感染症対策研修会を開催する。 ・性器クラミジア感染症等検査及び医療機関等における針刺し事故発生時に使用する抗HIV薬配備を行う。	
			HIV、性器クラミジア、梅毒検査件数：2,250件 医療従事者感染症対策研修会開催回数：1回	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
6	ウイルス肝炎対策事業	112,903 千円	107,969 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 96,752 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	ウイルス肝炎対策事業	直接 委託	・ウイルス肝炎診療協議会を開催するとともに、ウイルス肝炎患者の経済的負担軽減を図るため、慢性肝炎、肝硬変及び肝がんの患者に対する医療費の一部を負担する。 ・肝疾患相談支援センター事業、ウイルス肝炎検査事業等を実施する。	
			医療費：79,051千円	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
7	ハンセン病対策事業	216 千円	216 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 216 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	ハンセン病対策事業	直接	ハンセン病に関する正しい知識の普及や療養所施設の入所者への支援を図るため、社会交流（里帰り）事業や診療所訪問（2か所）を行う。	
			療養所訪問：年1回、2か所	